

昭和 63 年度日本歯科理工学会総会 第 11 回 学術講演会

プログラム

と き：昭和63年4月2日(土)・3日(日)

ところ：愛知学院大学歯学部 楠元学舎

名古屋市千種区楠元町 1-100

(Tel. 052-751-2561 内線326, 327)

| | | |
|----------|-------------|----------------|
| 4月2日 (土) | 9:00~11:00 | 口頭発表 (A・B会場) |
| | 11:00~12:00 | ポスター発表 (C会場) |
| | 12:00~13:00 | 支部評議員会 (セミナー室) |
| | 13:00~13:45 | 総会 (A会場) |
| | 14:00~17:00 | 口頭発表 (A・B会場) |
| | 17:30~19:30 | 懇親会 (楠元学舎食堂) |
| 4月3日 (日) | 9:00~11:00 | 口頭発表 (A・B会場) |
| | 11:00~12:00 | ポスター発表 (C会場) |
| | 13:00~14:10 | 特別講演 (D会場) |
| | 14:30~16:45 | 口頭発表 (A・B会場) |

日本歯科理工学会

■ 日 程 表

| 月 日 | 会 場 | 8:55 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 17 | 17:30 | 19:30 |
|--------------------------------------|-------------------|-------|-----------------|---------------------------|----------|-----|-------|-----------------|-------|-------|-------|
| 第1日 4月2日 (土) [受付開始 8:30] | A会場 (第2講義室) | 会長挨拶 | 口頭発表 A 1~8 | | 昼食 | 総 会 | | 口頭発表 A 9~20 | | | |
| | B会場 (第3講義室) | 副会長挨拶 | 口頭発表 B 1~8 | | 支部評議員会 | | | 口頭発表 B 9~20 | | | |
| | C会場 (4階実習室) | | | ポスター発表 P 1 ↓ 24 | 討論 時間 | | | | | | |
| | 楠元学舎食堂 | | | | | | | | | | 懇親会 |
| 第2日 4月3日 (日) [受付開始 8:30] | A会場 (第2講義室) | | 口頭発表 A 21~28 | | 昼食 | | | 口頭発表 A 29~37 | | | |
| | B会場 (第3講義室) | | 口頭発表 B 21~28 | | | | | 口頭発表 B 29~37 | | | |
| | C会場 (4階実習室) | | | ポスター発表 P 25 ↓ 48 | 討論 時間 | | | | | | |
| | D会場 (図書館4階大教室) | | | | | | 特別講演 | | | | |
| | | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14:10 | 14:30 | 16:45 | | |

* 各支部評議員会は当日会場を發表します。

* 特別講演会場は大講堂（現在建築中）に変更になる場合があります。

■ 口頭発表者へ

スライドは講演開始予定時刻の30分前までにスライド受付へ提出して下さい。

スライドは2台使用できます。

講演終了後スライド受付またはポスター会場受付でスライドと講演抄録原稿を受取って下さい。

1演題当りの平均時間は15分間となっておりますが、講演時間は12分を厳守していただき、追加ならびに討論については座長の指示に従って下さい。

■ ポスター発表者へ

ポスターは、当日10時に掲示して下さい。

ポスター発表のパネルは縦90cm×横180cmです。

発表者は、討論時間中パネルの前に待機して下さい。

■ 懇親会について

4月2日（土）17:30~19:30

会場：愛知学院大学歯学部楠元学舎食堂

会費：3,000円

■ 講演集購入申込みについて

綴込みの振替用紙にて¥3,000（郵送料を含む）を申込期限

昭和63年3月12日（土）までに払込んで下さい。事前に送付いたします。

なお、会場においても頒布しますが（¥3,000）、部数に限りがあり売切れとなる場合もありますのでご了承願います。

■ 食事について

歯学部食堂（楠元学舎・研究棟1階）を利用できます（土曜、日曜 営業）。

■ 4月2日 (土) 第1日 午前

A 会 場

会長挨拶 [8:55~9:00]

一般講演 (口頭発表) [9:00~11:00]

座長・本間久夫 [9:00~10:00]

A-1. Ti系超塑性合金の成形と型材についての検討

愛院大・歯・理工 ○村上 仁, 長谷川 二郎
名工試 加藤 誠

A-2. 超塑性チタン合金の歯科への応用

—義歯床に関する基礎的検討—

医歯大・医用研・金属 ○奥野 攻, 中野 毅
三浦 維 四
住友金属・総研 岡田 稔

A-3. 純チタンの鑄造床への応用に関する基礎的研究 (第1報)

—オハラシステムによる鑄造体の諸性質—

朝日大・歯・補綴I ○堺 誠, 山内 六男
川野 襄 二
朝日大・歯・理工 森脇 豊

A-4. チタンの溶接に関する研究

昭大・歯・理工 ○宮崎 隆, 小川 博章
鈴木 暎, 宮治 俊幸

座長・中山正彦 [10:00~11:00]

A-5. チタンとセラミック基板との高温濡れ性

京工繊大・工芸・無機 ○中村 雅彦, 原田 龍太郎
京大・医高研・歯材 都賀谷 紀宏, 桑村 康彦
京歯技専 一木 吉之助, 大森 三生
三井造船 出川 通

A-6. 歯科用チタニウム合金の耐食性評価に関する研究

—Ti-Al, Ti-Cu, Ti-Ni系合金について—

東歯大・理工 ○小田 豊, 白鳥 八重子
嶋田 潤一, 住井 俊夫

A-7. Pd-Ag-Cu系合金の生理食塩水での腐食について

—各元素の溶出量と電気化学的腐食挙動—

愛院大・歯・理工 ○北岡 誠, 鶴田 昌三
伴 清治, 長谷川 二郎

A-8. 歯科用合金からの金属イオンの溶出について
—電位の影響—

東歯大・理工 ○吉 成 正 雄, 河 田 英 司
市 川 弘 道, 住 井 俊 夫

B 会 場

副 会 長 挨拶 [8:55~9:00]

一 般 講 演 (口 頭 発 表) [9:00~11:00]

座 長・平 野 進 [9:00~10:00]

B-1. アルジネート印象体の消毒に関する研究

1. 印象材の寸法変化

日大・歯・総合歯研 ○内 田 博 文, 太 田 高 之
正 木 廣 行, 河 野 裕
土 生 博 義

B-2. 重付加型シリコンゴム印象材の物性に関する研究

2. 炭酸カルシウムフィラーに対するチタネート系カップリング剤の処理効果

東北大・歯・理工 ○細 谷 誠, 川 上 道 夫

B-3. 重付加型シリコンゴム印象材の粘弾性特性

—プレポリマーの化学構造とゲルの網目構造に関する理論的考察—

東日園大・歯・理工 ○荒 木 吉 馬, 山 根 由 朗
川 島 功, 遠 藤 一 彦
大 野 弘 機
東北大・歯・理工 細 谷 誠

B-4. 新しい光重合型床用材料の寸法精度について

医歯大・歯・補綴Ⅲ ○安 藤 秀 二, 早 川 巖
日本油脂・筑波研 坂 口 浩 二, 蓑 島 義 浩
入鹿山 剛 堂, 仲 地 理
松 本 竹 男
総合歯科医療研 増 原 英 一

座 長・土 生 博 義 [10:00~11:00]

B-5. 感光性高分子の歯科材料への応用

—カルコン残基を有する光架橋性高分子—

日大・松戸歯・理工 ○勝 木 紘 一, 上 原 信 録
原 哲 夫, 石 田 定 勝
堀 江 港 三
神奈川大・工 西久保 忠 臣

B-6. 球状有機複合フィラーの試作・研究(その1)

—モノマーの懸濁条件の検討—

日大・松戸歯・理工 ○根 本 君 也, 小 松 光 一
堀 江 港 三, 手 島 英 貴
鹿 島 宗 幹

B-7. 各種多官能性モノマーの光増感剤に対する重合特性に関する研究

—4官能ウレタン系モノマーとスピラン系モノマーの応用について—

広大・歯・理工 ○占部 秀徳, 廣瀬 知二
 平 雅之, 若狭 邦男
 山木 昌雄

B-8. 複合レジンに関する研究 (第1報)

信越ポリマー(株) ○直井 正俊
 岩医大・歯・補綴Ⅱ 石橋 寛二, 塩山 司
 (株)ニコン 金子 則夫

C 会 場

一般講演 (ポスター発表) [10:00~12:00]

討 論 [11:00~12:00]

会場担当者・河合 達志

P-1. Ti系合金の耐食性のアノード分極による評価

—酸化膜被覆について—

阪大・歯・理工 ○荘村 泰治, 木村 博

P-2. チタンの研磨に関する研究 (第4報)

昭大・歯・理工 ○玉置 幸道, 宮崎 隆
 鈴木 暎, 宮治 俊幸

P-3. 歯科用チタン合金への陶材焼成

—雰囲気の影響—

医歯大・医用研・金属 ○中野 毅, 奥野 攻
 三浦 維四

P-4. Ti-Ni形状記憶合金の歯科応用に関する研究 (第2報)

—既製根管ポストへの応用—

東歯大・理工 ○長谷川 晃嗣, 住井 俊夫

P-5. 酸化チタンを添加したアパタイト焼結体の力学的性質

医歯大・医用研・無機 ○赤尾 勝, 青木 秀希
 山本 剛之,
 アンナ・スロサルチェック

P-6. 放電加工を利用した歯科補綴物製作に関する基礎的研究 (第8報)

—放電加工によるクラウン製作のための基礎的検討—

昭大・歯・理工 ○稲用 隆史, 北村 政昭
 宮崎 隆, 鈴木 暎
 宮治 俊幸

P-7. ろう付フлакクス中における金属酸化物の溶解度

北大・歯・理工 ○大川 昭治, 近藤 清一郎
 塙 隆夫, 菅原 敏
 太田 守

P-8. 石こう模型の表面精度に関する研究

—アルジネート印象材と硬質石こうとの組み合わせ—

日大・歯・理工 ○齊 藤 仁 弘, 中 村 均 志
掛 谷 昌 宏, 菅 原 明 喜
西 山 實, 大 橋 正 敬

P-9. 硫酸カルシウム半水塩にリン酸水素カルシウムおよびその二水和物を添加した硬化体の機械的性質

神歯大・理工 ○猪 俣 勝 廣, 榎 本 貢 三
山 中 彬
神歯大・化学 倉 田 茂 昭, 山 崎 升
朝日大・歯・理工 森 脇 豊

P-10. 歯科用セラミックスの材料評価 (第4報)

—被削性に及ぼすダイヤモンド砥粒の影響について—

広大・歯・理工 ○平 雅 之, 若 狭 邦 男
山 木 昌 雄
葵歯研 松 井 昌

P-11. レジノイド系導電性砥石の試作

昭大・歯・理工 ○田 中 久 雄, 宮 崎 隆
鈴 木 暎, 宮 治 俊 幸

P-12. 陶材の超音波研磨に関する研究

昭大・歯・補綴 I ○齊 藤 誠, 高 橋 英 和
川 和 忠 治
昭大・歯・理工 宮 崎 隆, 宮 治 俊 幸

P-13. アマルガム硬化物の研磨手法について

—とくに, EPMA による分析結果の表現方法—

城歯大・X線分析室 ○安 藤 芳 昭, 赤 岩 祐 一
城歯大・歯材 山 賀 谷 一 郎, 新 井 浩 一
橋 本 弘 一

P-14. α , γ -ジメタクリロキシヘキサメチルトリシロキサンの合成と歯科用レジンへの添加による諸性質の変化

日歯大・歯・理工 ○吉 田 隆 一, 宮 坂 平
水 谷 嘉 之, 花 香 政 人
鈴 木 悦 雄, 吉 井 広 明
大 川 敬 人

P-15. 各種メタクリレートの歯質への接着性 (1)

—デンチンへの接着性と樹脂含浸層形成—

福歯大・理工 ○福 島 忠 男, 井 上 勇 介
川 口 稔, 宮 崎 光 治
堀 部 隆

P-16. Alkylcyanoacrylate の歯質表面における接着性に関する研究 (第1報)

—各種フッ化物添加の影響について—

広大・歯・理工 ○Irmansyah, 薄 井 秀 樹
若 狭 邦 男, 山 木 昌 雄

P-17. 接着界面（接着性レジン／金属）の水中における耐久性評価

東日園大・歯・理工 ○大野弘機, 荒木吉馬
遠藤一彦, 川島功
山根由朗, 相良昌宏

P-18. レジンによる接着における接着強さにおよぼす種々の因子について

医歯大・医用研・高分子 ○秋元隆宏, 大江陽一郎
小島克則, 門磨義則
今井庸二

P-19. コンポジットレジンの環境耐久性に関する研究

—酸の影響について—

昭大・歯・理工 ○高玉真理子, 藤島昭宏
宮崎隆, 鈴木暎
宮治俊幸

P-20. メタノールに浸漬したコンポジットレジンの機械的性質の経時的変化

日大・歯・理工 ○小堀雅教, 廣瀬英晴
井出康三, 菊地久二
安斉 碯, 大橋正敬

P-21. Abrasive micro-sampling 法によるコンポジットレジンの

残留モノマーの測定について

愛院大・歯・理工 ○高橋好文, 金芝娟
渡辺徹雄, 加藤治正
菊池元彦, 河村訓陸
飯野輔司, 長谷川二郎

P-22. メタノール分解によるコンポジットレジン中の未反応メタクリル酸残基の定量

—測定条件の検討—

愛院大・歯・理工 ○棚瀬裕明, 高橋好文
金芝娟, 長谷川二郎

P-23. 高速液体クロマトグラフィー（HPLC）による加熱重合レジン

溶出物の定量分析に関する検討

朝日大・歯・補綴 I ○幸田起泰, 山内六男
土屋博紀
朝日大・歯・薬理 川野襄二, 高木順彦

P-24. 光重合型コンポジットレジンの光透過性に関する研究

日大・松戸歯・理工 ○小松光一, 根本君也
堀江港三, 安藤優
渋谷 功

■ 4月2日 (土) 第1日 午後

A 会場

総 会 [13:00~13:45]

一般講演 (口頭発表) [14:00~17:00]

座 長・伊 藤 充 雄 [14:00~15:00]

A-9. 歯科用銀合金の酢酸塩溶液中における充放電曲線

日大・歯・化学 ○柴 忠一, 田中昌一
鈴木信雄, 宮木了
横瀬勝美, 野元成晃

A-10. 歯科用金銀パラジウム合金および銀パラジウム合金の *In Vitro*
における耐食性と耐変色性の評価

東日園大・歯・理工 ○遠藤一彦, 荒木吉馬
川島功, 山根由朗
大野弘機

A-11. 陶材焼付用合金のろう付けに関する研究 (1)

— Au-Pd 系, Au-Pd-Ag 系のろう接部の組織—

東北大・歯・理工 ○飯島一法, 本間久夫

A-12. 80Ni-20Cr 合金の流動性に及ぼす Co, Mo, Cu 添加の影響

日歯大・新潟・理工 ○三村秀夫, 仲居明
中村健吾

座 長・宮 川 行 男 [15:00~16:00]

A-13. 歯科鑄造用非貴金属合金に関する研究 (第9報)

— 試作 Ni-Cu-Mn 系合金の歯科理工学的検討—

広大・歯・理工 ○Sosrosoedirdjo B.I., 若狭邦男
山木昌雄

A-14. Ag-Pd 合金の時効性に及ぼす予備時効処理と加工の影響

東日園大・歯・理工 ○川島功, 荒木吉馬
遠藤一彦, 山根由朗
大野弘機

A-15. 多相合金あるいは多成分材料における亀裂伝播傾向の簡易定量法

北大・歯・理工 ○埴隆夫, 太田守
ベイラー歯大・理工 V.A. Marker, 岡部徹

A-16. 歯科材料の電気化学的安定性に関する研究 (その4)

— アマルガムの溶出試験について—

松歯大・理工 ○洞沢功子, 杉江玄嗣
伊藤充雄, 高橋重雄

座長・大泉貞治 [16:00~17:00]

A-17. 酢酸塩溶液中における歯科用アマルガムの電気化学的挙動

日大・歯・化学 ○鈴木 信雄, 田中 昌一
 宮木 了, 横瀬 勝美
 柴 忠一, 野元 成晃

A-18. 修復用ガリウム合金に関する研究 (第4報)

—添加物による影響—

福歯大・理工 ○堀部 隆, 岡本 佳三
 徳力本店 山本 博信, 成瀬 重靖
 醍醐 裕人

A-19. 修復用ガリウム合金に関する研究 (第5報)

—市販アマルガム用合金との練和による物性—

福歯大・理工 ○岡本 佳三, 堀部 隆
 徳力本店 山本 博信, 成瀬 重靖
 醍醐 裕人

A-20. 試作ガリウム合金の金属組織学的研究

昭大・歯・保存Ⅱ ○山下 隆史, 伊藤 和雄
 和久本 貞雄

懇親会 (歯学部楠元学舎食堂) [17:30~19:30]

B 会場

一般講演 (口頭発表) [14:00~17:00]

座長・荒木吉馬 [14:00~15:00]

B-9. 疎水性シラン-3-MPS 混合系カップリング剤を用いた

セラミックスの接着における耐水耐久性の向上

神歯大・化学 ○倉田 茂昭, 山崎 升

B-10. 2-ヒドロキシ-3-フェノキシプロピルメタクリレートを一成分とする

接着性レジンセメントについて (第2報)

—フィラーの検討—

医歯大・医用研・有機 ○木下 亨, 永田 勝久
 中林 宣男

B-11. 4-(10-メタクリロイルオキシデシルオキシカルボニル)

フタル酸無水物を利用した金属の接着

医歯大・医用研・高分子 ○小島 克則, 門磨 義則
 今井 庸二

B-12. EDTA 誘導体前処理象牙質への 4-META/MMA-TBB 系レジンの接着

医歯大・医用研・有機 ○宝田 建二, 中林 宣男

座長・越中 優 [15:00~16:00]

- B-13. 含アミノ酸メタクリレート合成とその歯質接着性に関する研究(その4)
岡大・歯・理工 ○田 仲 持 郎, 鈴木 一 臣
中 井 宏 之
- B-14. 光重合 MBA ボンディングレジンの歯質に対する接着
鶴大・歯・理工 ○原 嶋 郁 郎, 平 澤 忠
鶴 澤 崇
- B-15. 光重合型ボンディングライナーに関する基礎的研究
—N-フェニルグリシンの効果について—
医歯大・医用研・有機 ○二階堂 徹, 永 田 勝 久
中 林 宣 男
- B-16. コラーゲンシート存在下における MMA の重合に及ぼす塩化第二鉄の効果
医歯大・医用研・高分子 ○門 磨 義 則, 林 潤
今 井 庸 二

座長・松家茂樹 [16:00~17:00]

- B-17. クリスタルボンディングの基礎的研究
—各種カルシウム溶液によるエナメル質の前処理と石こう結晶生成への影響—
神歯大・理工 ○榎 本 貢 三, 山 中 彬
神歯大・化学 倉 田 茂 昭, 山 崎 升
朝日大・歯・理工 森 脇 豊
- B-18. 各種ベース材および支台築造材に対する接着性セメントの接着強さについて
大歯大・保存 ○北 野 忠 則, 谷 哲
木 村 純 朗, 成 川 公 一
清 水 建 彦, 藤 井 弁 次
- B-19. レジン前装システム(セボンド MK V)の接着強度
城西歯大・歯材 ○長 山 克 也, 橋 本 弘 一
(株)ヨシダ・開発 矢 部 慶 昭, 山 中 一 郎
- B-20. レジンコア材の歯質への接着強さ
東北歯大・理工 ○赤 間 ゆかり, 菊 地 敬 成
越 中 優, 野 口 八九重

懇親会(歯学部楠元学舎食堂) [17:30~19:30]

■ 4月3日（日） 第2日 午前

A 会場

一般講演（口頭発表）〔9：00～11：00〕

座長・久恒邦博〔9：00～10：00〕

A-21. Ni, Ni-Ti および Ti の溶出と細胞毒性の関係について

大歯大・理工 ○武田昭二, 吉岡宣史朗
中村不二, 田岡譲
垣内英也, 中村正明

A-22. 金属アレルギー患者における口腔内修復物の EPMA による非破壊的組成分析について

医歯大・歯・補綴Ⅱ ○南孝, 壇英郎
松村光明, 井上昌幸
田端恒雄,

医歯大・医用研・金属 三浦維四

A-23. Nd：YAG レーザ光の歯牙硬組織に対する色選択性について

大歯大・保存 ○熊崎護, 井上昌孝
木村純朗, 善入邦男
藤井弁次, 豊田紘一

A-24. 骨内・骨膜下インプラントの応力解析

朝日大・歯・理工 ○井村清一, 若松宣一
水口大幸, 林憲司
亀水秀男, 竹沢保政
飯島まゆみ, 柴田俊一
京大・医高研・歯材 堤定美

座長・浜中人士〔10：00～11：00〕

A-25. サーマルサイクルが歯科用陶材の機械的性質に及ぼす影響

岩医大・歯・理工 ○江連徹, 桂啓文
松崎愛一郎, 斉藤設雄
亀田務

A-26. コア用陶材の焼成収縮に関する基礎的研究

徳大・歯・理工 ○今政幸, 桑山則彦

A-27. 金属焼付ポーセレンの強さに関する力学的検討（第8報）

—加熱過程のシミュレーション—

徳大・歯・理工 ○浅岡憲三

A-28. アルミナスポーセレンの曲げ試験時における AE 特性について (2)

—Bridge Indentation 法による AE 評価—

新大・歯・理工 ○大川成剛, 渡辺孝一
 宮川修, 中野周二
 塩川延洋
 新大・EMX室 小林正義

B 会 場

一般講演 (口頭発表) [9:00~10:00]

座長・小園凱夫 [9:00~10:00]

B-21. コンポジットレジンによる破折陶材の補修に関する研究

長大・歯・補綴 I ○川原光正, 松村英雄
 田中卓男, 熱田充

B-22. 一定荷重のもとでの接着強度の劣化について

医歯大・医用研・精密 ○高久田和夫, 宮入裕夫

B-23. 歯科修復物の摩耗量に関する三次元測定法 (第2報)

—測定精度の検討—

京大・医高研・歯材 ○堤定美, 谷嘉明
 井田一夫

B-24. コンポジットレジンの咬耗に関する研究

—5年予後症例からみた臨床評価—

医歯大・歯・保存 I ○堀江恭一, 佐藤暢昭
 細田裕康

座長・宮崎隆 [10:00~11:00]

B-25. 光重合型コンポジットレジンの重合挙動に関する研究

—重合開始剤と照射器放射エネルギーの関連性について—

広大・歯・理工 ○廣瀬知二, 占部秀徳
 薄井秀樹, 平雅之
 若狭邦男, 山木昌雄

B-26. 試作光重合コンポジットレジンの光透過性と諸物性

鶴大・歯・理工 ○平林茂, 野本理恵
 平澤忠

B-27. 多官能性可視光線重合型レジンに関する基礎的研究

—重合収縮量と物性との相関について—

Padjadjaran 大・歯 ○Sam, an Malik Masudi
 昭大・歯・保存 II 刑剖智之, 下村博
 東光照夫, 久光久
 和久本貞雄
 昭大・歯・理工 藤島昭宏, 宮崎隆

B-28. 化学重合型並びに光重合型コンポジットレジンの変色に関する研究

医歯大・歯・保存 I ○猪越重久, 関陽子
細田裕康

C 会 場

一般講演 (ポスター発表) [10:00~12:00]

討 論 [11:00~12:00]

会場担当者・高橋好文

P-25. 高周波連続加圧鋳造機の自動化に関する研究 (第1報)

— 鋳込温度の制御 —

愛院大・歯・理工 ○松波一郎, 奥嶋良英
森 栄, 福井寿男
長谷川二郎
朝日レントゲン 光村吉夫

P-26. 有歯顎模型の再現性に関する三次元的研究 (第2報)

— 各種印象模型の比較 —

日大・歯・総合歯研 ○橋本邦彦, 平口久子
土生博義

P-27. 歯科用レーザ三次元形状計測装置の試作

愛院大・歯・理工 ○野々村友佑, 松波一郎
長谷川二郎

P-28. 補綴物の CAD/CAM に向けて (第3報)

— データベースの作成 —

阪大・歯・理工 ○川中正雄, 渡辺隆司
高橋純造, 木村博

P-29. コンピュータグラフィックによるアパタイト結晶モデル

阪大・歯・理工 ○岡崎正之, 高橋純造
木村博

P-30. 口腔内から撤去した歯科用合金の変色表面の ESCA による解析

(金銀パラジウム合金)

東日園大・歯・理工 ○遠藤一彦, 荒木吉馬
川島功, 山根由朗
大野弘機
東日園大・歯・保存 II 松田浩一

P-31. 人工歯表面に対する付着性と接触角 (IV)

— 脂質, 糖類による水酸アパタイトと白金加金, 金パラジウム銀合金の比較 —

東海大・理 ○城所忠彦
東海大・工 関村裕彦
日大・松戸歯・理工 根本君也

- P-32. ハイドロキシアパタイトー骨形成因子複合体の骨形成能について
愛院大・歯・理工 ○河合達志, 三枝樹明道
岩井正彦, 紀藤政司
長谷川二郎
- P-33. 寒天およびコラーゲン中での各種細胞毒性因子の濃度依存性について
大歯大・理工 ○川原大, 川原春幸
中村正明
- P-34. 細胞の回復能力からみた歯科材料の生物学的評価
—各種金属について—
大歯大・理工 ○今井弘一, 武田昭二
小倉賢嗣, 土井英暉
佐野裕子, 中村正明
- P-35. 象牙質知覚過敏症の治療に関する基礎的研究
日大・歯・理工 ○菅原明喜, 西山實
大橋正敬
Paffenbarger Research Center Laurence C. Chow,
高木章三
- P-36. ポリメタクリレート of 構造と物性に関する研究 (その9)
—3元系モノマーおよびポリマーのモルフォロジーについて—
日大・松戸歯・理工 ○松川正一郎, 真下恵美子
堀江港三, 長嶋正博
深井京子
東海大・工 関村裕彦, 新野昭治
- P-37. 床用レジンの開発に関する研究 (その4)
阪大・歯・理工 ○游本淵, 木村博
寺岡文雄
東洋歯技院 杉田順弘
- P-38. 強化プラスチック (FRP) 義歯床用レジンに関する研究 (第6報)
—各種重合方式の場合の材質強化と抗折たわみについて—
広大・歯・理工 ○二反田淳二, 松井秀樹
笠原義人, 若狭邦男
山木昌雄
葵歯研 松井昌
- P-39. 補綴物のバレル研磨に関する研究
—レジン床について—
昭大・歯・理工 ○青山訓康, 玉置幸道
宮崎隆, 鈴木暎
宮治俊幸
- P-40. 歯冠用硬質レジンに関する研究 (第2報)
—FRP フレームについて—
阪大・歯・理工 ○寺岡文雄, 木村博
游本淵

- P-41. エラストマーセメントの研究
 神歯大・理工 ○榎 本 貢 三, 山 中 彬
 神歯大・化学 倉 田 茂 昭, 山 崎 升
- P-42. 銀配合型ガラスイオノマーの機械的性質, 硬化時の収縮と歯質接着性について
 岡大・歯・理工 ○入 江 正 郎, 中 井 宏 之
- P-43. 自己硬化型アパタイトセメント
 —VI. 骨補填材としての可能性—
 朝日大・歯・理工 ○竹 沢 保 政, 土 井 豊
 柴 田 俊 一, 若 松 宣 一
 森 脇 豊
 朝日大・歯・口外II 宇 野 克 美
 朝日大・歯・保存I 山 本 宏 治
 大成歯科工業 生 内 良 男
- P-44. 自己硬化型アパタイトセメント
 —VII. 造影剤としてのバリウムアパタイトの検討—
 朝日大・歯・理工 ○柴 田 俊 一, 土 井 豊
 竹 沢 保 政, 若 松 宣 一
 森 脇 豊
 朝日大・歯・保存I 山 本 宏 治
 大成歯科工業 生 内 良 男
- P-45. 歯科合着用セメントの口腔細菌付着性に関する研究
 —Black pigmented Bacteroides について—
 朝日大・歯・保存I ○山 本 宏 治, 若 林 学
 堀 田 正 人, 松 本 敦
 滝 永 一, 木 村 健 一
 朝日大・歯・補綴I 山 内 六 男, 川 野 襄 二
- P-46. 歯科用材料の崩壊溶出試験
 —合着用セメントからの構成元素の溶出について—
 日大・歯・総合歯研 ○平 口 久 子, 野 俣 裕
 土 生 博 義
 日歯大・歯・理工 岡 村 弘 行, 吉 田 隆 一
- P-47. 水熱法によるハイドロキシアパタイト単結晶の育成
 医歯大・医用研・無機 ○青 木 秀 希, 赤 尾 勝
 藤 井 修, 伊 藤 敦 夫
 中 村 聡
- P-48. 多試料同時測定歯ブラシ摩耗試験機の試作とその評価
 鶴大・歯・理工 ○湯 浅 清 一, 大久保 勝 久
 平 林 茂, 平 澤 忠

■ 4月3日 (日) 第2日 午後

D 会 場

特別講演 [13:00~14:10]

「尾張の職人衆」

愛知学院大学法学部教授

林 董 一

座 長・愛知学院大学歯学部教授 長谷川 二 郎

A 会 場

一般講演 (口頭発表) [14:30~16:45]

座 長・新 井 浩 一 [14:30~15:30]

A-29. 人歯牙の動的粘弾性 (第1報)

—象牙質のねじりにおける動的ずり弾性率—

鹿大・歯・理工 ○有 川 裕 之, 藤 井 孝 一
上 新 和 彦, 井 上 勝一郎
鹿大・歯・保存 I 蟹 江 隆 人

A-30. 特異形状を有するハイドロキシアパタイトに関する研究 (その1)

—基礎的物性について—

デンタル化学 ○石 崎 勉, 渥 美 公 則
日大・松戸歯・保存 III 塚 田 典 功, 山 崎 宗 与

A-31. 各種合着用セメントの物理的性質の再評価

—とくに粉液比の影響について—

城歯大・歯材 ○日比野 靖, 中 嶋 裕
橋 本 弘 一

A-32. リン酸アルミニウムを利用した歯科用埋没材の研究

—リン酸アルミニウム結合材について—

朝日大・歯・理工 ○亀 水 秀 男, 飯 島 まゆみ
若 松 宣 一, 竹 沢 保 政
柴 田 俊 一, 後 藤 隆 泰
土 井 豊, 森 脇 豊
大成歯科工業 久 保 文 信

座長・福井 壽 男 [15:30~16:45]

- A-33. 歯牙形状の三次元計測
—光学的方法の検討—

阪大・歯・理工 ○荘 村 泰 治, 渡 辺 隆 司
木 村 博

- A-34. 補綴物の CAD/CAM に向けて (第4報)
—立体加工について—

阪大・歯・理工 ○渡 辺 隆 司, 川 中 正 雄
高 橋 純 造, 木 村 博

- A-35. サイレンス・エアー・タービンの開発に関する研究 (第5報)
—樹脂製エアー・タービン・ハンドピースの開発—

阪大・歯・理工 ○草 野 雅 章, 木 村 博

- A-36. 非貴金属系合金の研削に関する研究 (第4報)
—ビトリファイドホイールによる Ni-Cr 合金の定荷重研削—

新大・歯・理工 ○宮 川 修, 渡 辺 孝 一
大 川 成 剛, 中 野 周 二
塩 川 延 洋
新大・EMX 室 小 林 正 義
新大・工・精密 田 村 久 司

- A-37. 歯科用X線像の画像処理に関する研究

松歯大・理工 ○永 沢 栄, 綿 谷 晃
高 橋 重 雄
松歯大・保存 I 太 田 紀 雄

閉 会 の 辞

B 会 場

一般講演 (口頭発表) [14:30~16:45]

座長・安藤 進 夫 [14:30~15:30]

- B-29. 光重合型コンポジットレジンの破壊じん性に及ぼす環境温度の影響

北大・歯・理工 ○近 藤 清一郎, 大 川 昭 治
菅 原 敏, 太 田 守

- B-30. コンポジットレジンの直接引張り試験に関する研究
—試験片の寸法, 作製方法, 保存方法, 試験条件等の影響について—

昭大・歯・理工 ○藤 島 昭 宏, 宮 崎 隆
鈴 木 暎, 宮 治 俊 幸

- B-31. コンポジットレジンの水中浸漬下における圧縮クリープ

鶴大・歯・理工 ○平 野 進, 平 澤 忠

B-32. コンポジットレジジンインレーの窩洞適合性について

岡大・歯・保存 I ○内海誠司, 井上清
岡大・歯・理工 鈴木一臣

座長・土井 豊 [15:30~16:45]

B-33. 接着性レジジンセメントと卑金属合金を用いた永久固定装置

— 鑄造体の変形 —

東北大・歯・保存 II ○秋元伸介, 奥田礼一

B-34. 歯科用接着性モノマーの細胞毒性について (*in vitro*)

大歯大・理工 ○今井弘一, 横山和泰
山形伸明, 滝本知彦
中村正明

B-35. 数種のレジジンモノマーが *Streptococcus mutans* の Glucosyltransferase

活性に及ぼす影響

阪大・歯・保存 ○河合啓次, 鳥居光男
土谷裕彦

B-36. ^1H , ^{13}C NMR によるメタクリレートとりん脂質相互作用の研究

— MMA および EDMA について —

医歯大・歯・総合診断 ○藤沢盛一郎
医歯大・医用研・高分子 門磨義則

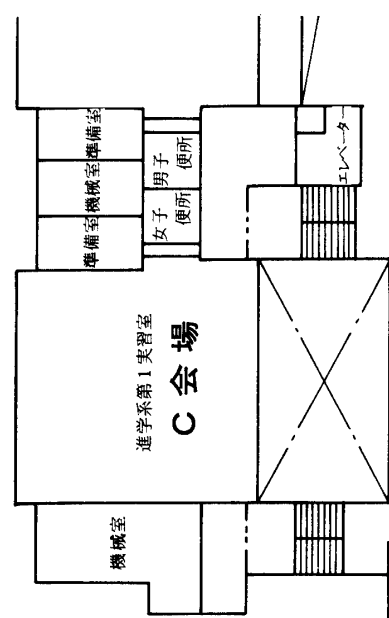
B-37. β -TCP-骨形成因子複合体の骨形成能について

愛院大・歯・理工 ○三枝樹明道, 河合達志
長谷川二郎

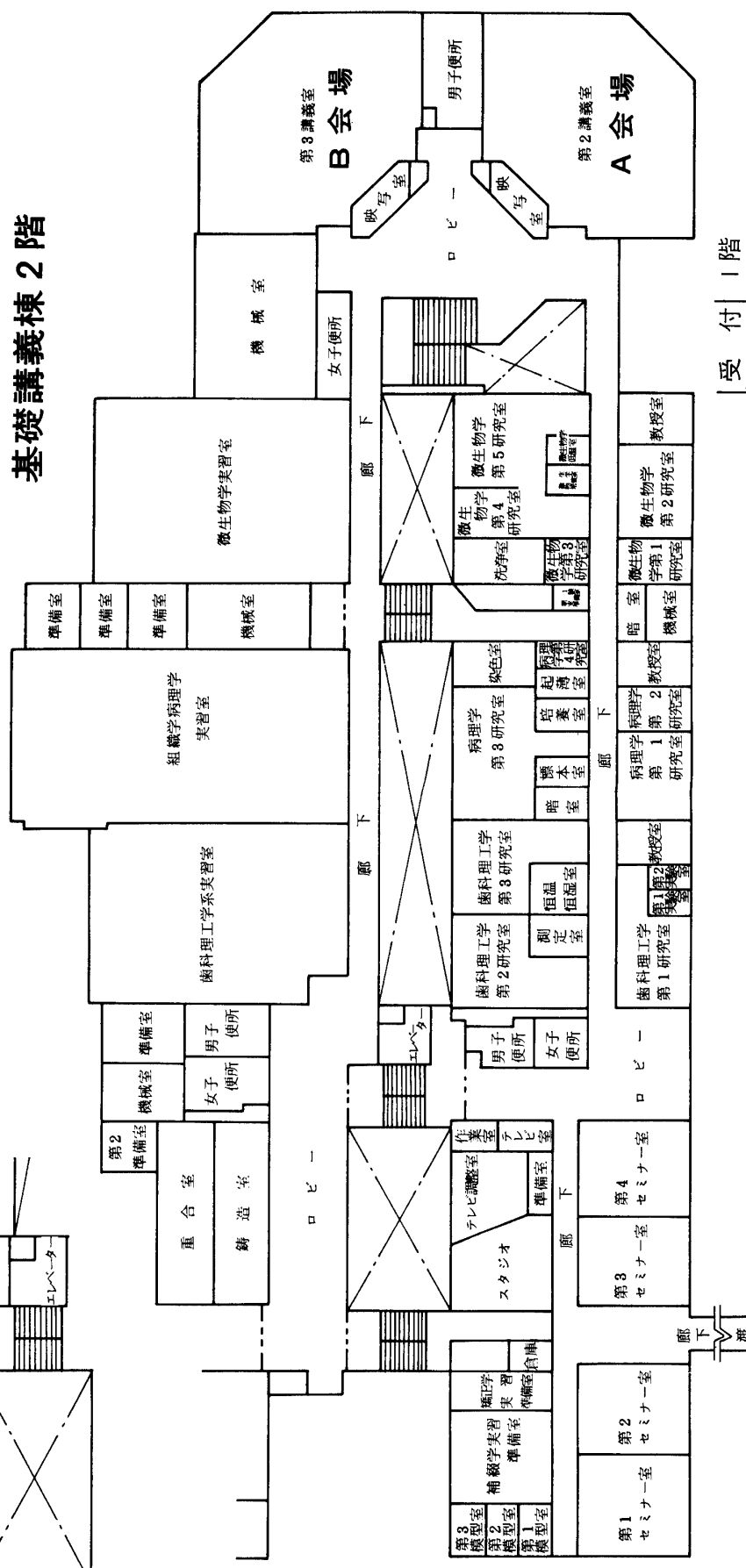
閉 会 の 辞

講演会場 A, B, C, D 建物内案内図
 基礎講義棟2階, 模型実習棟4階, 図書館4階

模型実習棟 4階



基礎講義棟 2階

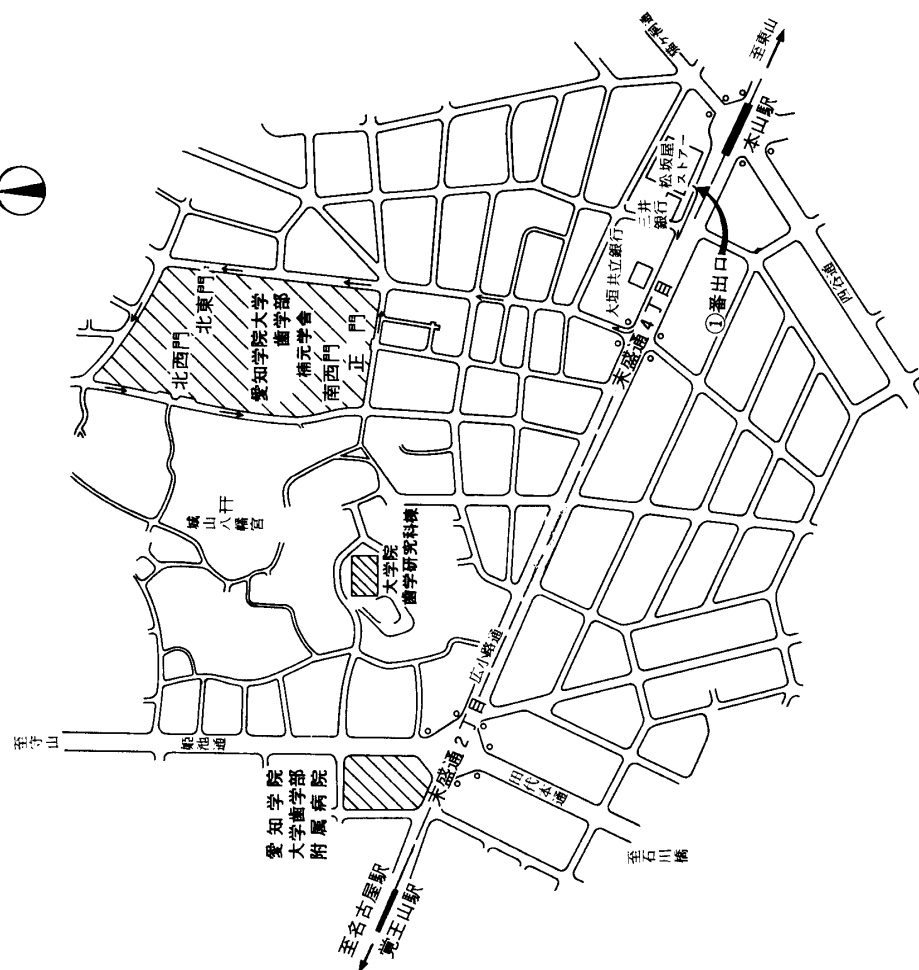


↑
 学会会場入口

* 特別講演会場は大講堂(現在建築中)に変更になることがあります。場所は楠元学舎配置図を参照下さい。

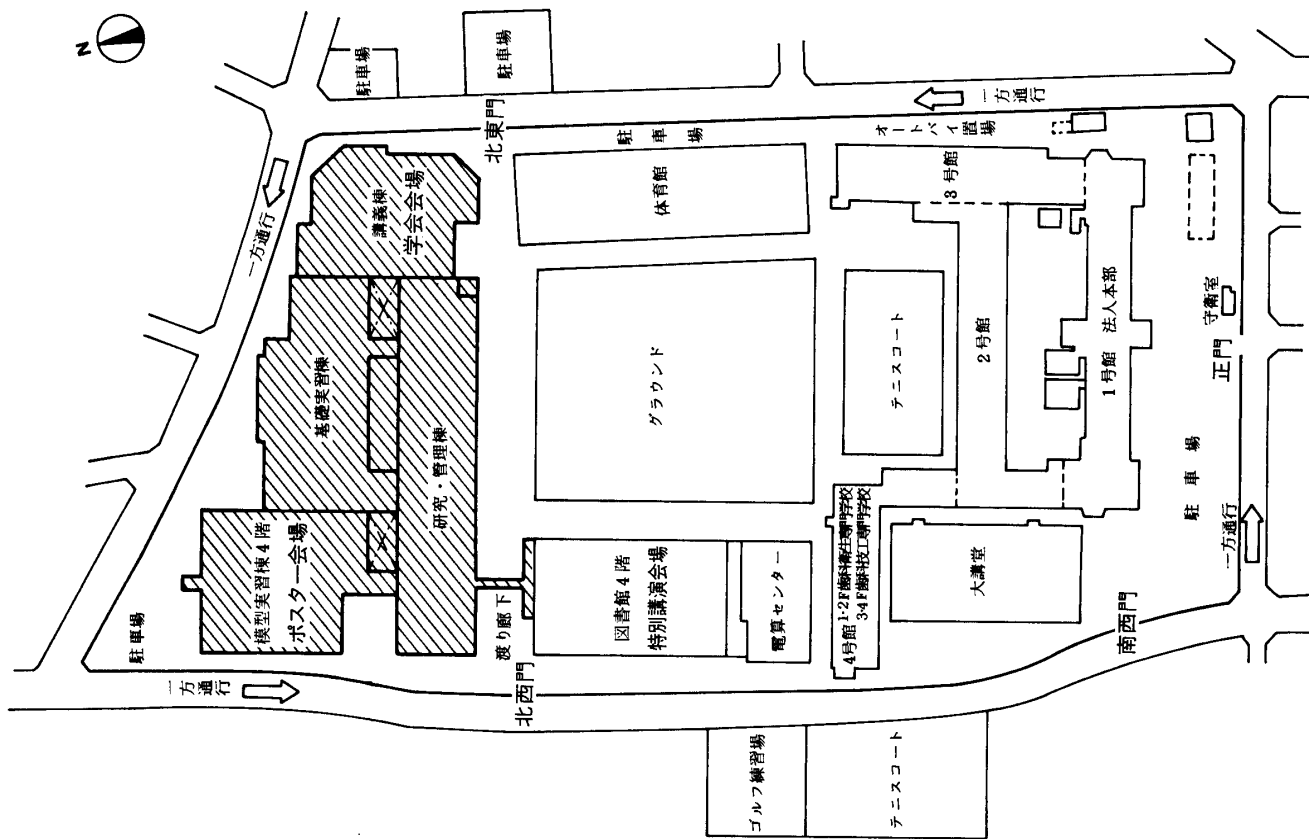
D 会場
 (特別講演会場)
 図書館4階大教室

愛知学院大学歯学部楠元学舎の案内図



交通機関 (JR名古屋駅より)
 * 地下鉄東山線藤ヶ丘行き本山駅下車徒歩5分
 * 地下鉄本山駅①番出口を出て右折、一本目の信号 (末盛通4丁目) を右折、直進200m

楠元学舎配置図



会 告

日本歯科理工学会・関東支部主催 Dr. Greener 講演会のお知らせ

本年3月下旬、シカゴ・ノースウエスタン大学歯学部生体材料学教室教授グリーンナー博士が来日されます。

この機会に下記の通り講演会を開催いたしますので奮って御出席下さい。

記

日時 昭和63年3月26日(土)午後2時

場所 昭和大学 講義棟6階600号室
(東京都品川区旗の台1-5-8)

演者 Dr. E.H. Greener

演題 Interaction between Basic Sciences and Clinical Research in Dental
Materials

〔講演抄録〕

歯科材料……基礎研究から臨床応用へ

ノースウエスタン大学歯学部生体材料学教室

E.H. グリーナー教授

歯科材料の基礎的な研究をしている研究者達が常に念頭に置いている事は、彼らの研究結果が臨床的観点から、関連性があり妥当なものであると評価されるかどうかと言う事である。しかしながら、臨床との関連性とか妥当性という概念を明確に定義する事は困難である。

歯科修復材料を臨床的に研究しようと思うと、材料の特性の明確化、測定技術、再現性などの困難にぶつかる。他方、基礎科学的研究からは、研究対象としている材料の全体像を把握し、種々のメカニズムを調べ、in vivo の諸条件を in vitro でモデル化するための情報が得られる。時として、研究室内で加速化した実験を行なう事により、基礎研究は臨床的研究の強力な推進役になる。

歯科材料の臨床的研究は、その中に主観に頼る因子が入り込んでくる為に、現在のところかなりの制約を受ける。そこに基礎研究の考えを取り入れてゆく事により、臨床的研究の成果を増大させる事は、潜在的に可能である。そのよい例が、アマルガムであり、コンポジット・レジンであり、鑄造用合金等である。

なお、講演会終了後、教授を囲んで懇親会をもちたいと思いますのであわせて御参加下さい。

お問い合わせは

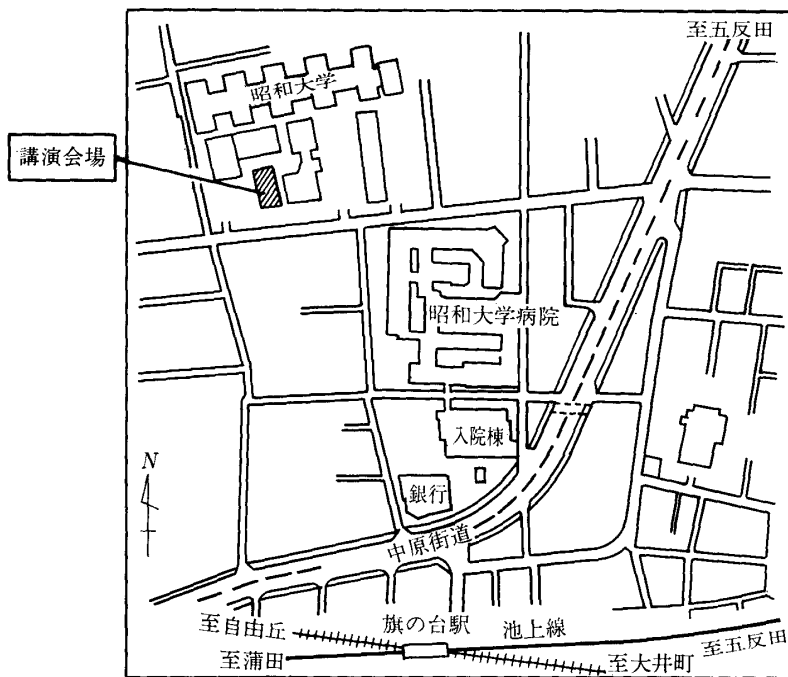
昭和大学歯学部歯科理工学教室

宮 治 俊 幸

Tel. 03-784-8177

あてにお願いいたします。

会場付近案内図



五反田駅(山手線)より池上線 } 旗の台駅(東口)下車=徒歩5分
大井町駅(京浜東北線)より大井町線 }